

モニタリングの対象期間
H31.4.1～R2.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市畑寺福祉センター		施設数	1	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	(社福)松山市社会福祉事業団				施設利用状況	2	3		
2	職員数	常勤	14	非常勤	3	管理状況	職員配置	3	3	
	指定期間	H31.4.1 ~ R6.3.31				コスト縮減	3	3		
	担当課	障がい福祉課				収益	3	3		
	3	主な業務	畑寺福祉センター管理運営事業、児童発達支援事業、就労継続支援事業				設備等管理	3	4	
			設備等管理	3	3					
危機管理			3	3						
自主事業の実施			-	-						
サービス向上	3	3	利用者評価	4	4					
5 サービス向上のための取組み（実績）						【就労継続支援事業】施設外就労や受託作業で効率よく工賃を獲得し、県、全国の平均よりも大幅に高い工賃となった。 【児童発達支援事業】個々の児童発達支援計画を策定し、計画的な発達支援を行った。また、保護者向けの勉強会を開催し、保護者との連携を深めた。				
6 前年度の課題と改善策						7 担当課コメント（評価・指摘事項）				
各事業とも、利用者等について目標と大きな乖離はないが、年度末には新型コロナウイルスの感染拡大により、利用者が減るなどの影響があった。今後は感染対策に取り組んだ上で、継続的に利用者サービスを提供していくことが必要である。						各事業とも利用者・保護者とコミュニケーションを密に取り、支援内容について理解を得た上で、サービスを提供できている。今後も公立事業所として、専門的で質の高い支援を提供し地域と協働するなど先導的な役割等を務めていただきたい。				

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支（コスト・収益）】**
指定管理者制度導入前や導入後（R1・H30）の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。
「対前年差」は「R1年度実績－H30年度実績」、「対導入前差」は「R1年度実績－導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 - ＜判定基準＞
 - 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 - 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 - 3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
 - 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 - 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組み（実績）】**
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度（R1）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント（評価・指摘事項）】**
前年度（R1）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
 - ＜9つの評価項目の内容＞
 - 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト縮減…管理経費縮減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト縮減に向けた取組み
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価